

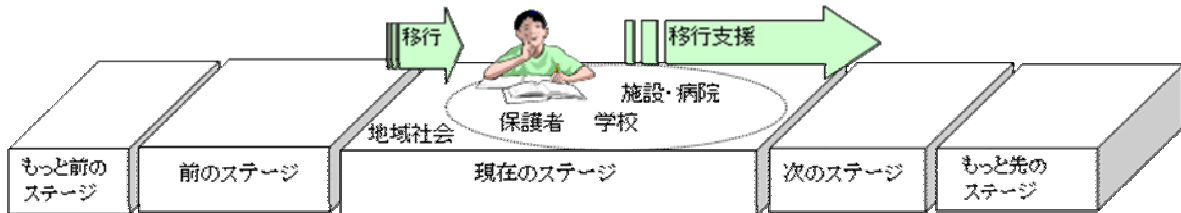
II 経営計画

教育方針

児童生徒の生命と人格を尊重し、生きる力を育み、自立と社会参加を支援する。保護者や病棟、学園等と連携し、一人ひとりの生活の質（QOL）を高めていくことを目指していく

1. 目指す学校像

- ①児童生徒のライフステージを踏まえ、多様な教育ニーズに応じる専門性の高い学校
- ②保護者、神奈川病院、神奈川リハビリテーション病院、弘済学園と協働して児童生徒の学びや育ちを支える学校
- ③地域社会とのつながりの中で児童生徒の学びや育ちを支える学校



2. 学校経営の基本方針

- ①児童生徒の気持ちに寄り添いつつ、課題への主体的な取組を支援する
- ②多様な教育的ニーズに応える教育課程を創造する
- ③教育資源を広く地域に求め、学校内の限られた資源を補いながら教育を組み立てる
- ④保護者、神奈川病院、神奈川リハビリテーション病院、弘済学園と連携協力して児童生徒の学びと育ちを支える
- ⑤前籍校、相談支援機関、主治医、進路先などとの情報交換を密にして、丁寧な移行支援を行う
- ⑥個々の教員の専門性や学校の教育力を高める努力を続ける
- ⑦児童生徒が安心感を持って学べるように、明るく清潔でかつ安全な教育環境を整備する
- ⑧事故防止等に力を入れ、教育活動に専念できる環境を整える
- ⑨地域の支援教育推進に寄与するため、市教委や幼・保・小・中・高等学校などとの協働を深める

3. 中期的経営計画

- (1) 一人ひとりの教育ニーズに応える教育活動を行う
 - 保護者、主治医、神奈川病院、神奈川リハビリテーション病院、弘済学園と、教育にかかわる協働の仕組みを確立する
 - 個別支援計画、個別教育計画、各教科等の指導計画及び日々の授業のつながりを追求する
 - 一人ひとりの気持ちを尊重し、児童生徒が主体的に課題に取り組みやすい教育活動を組み立てる
 - 多様な教育ニーズに応える教育課程を編成する
- (2) 教員の専門性を一層高める
 - 一人ひとりの教員の特別支援学校教諭として必要な教育力を高めるOJTの仕組みを整える
 - 教育部門に求められる専門性を明確にし、チームとして専門性を発揮する仕組みを整える
 - 特別支援学校としての専門的なノウハウを蓄積し、広く提供できるようにする
- (3) 地域資源を活用、あるいは協力して学びと暮らしを支える
 - 転入・転出、進路、就労など、前のあるいは次のステージの関係者と協力して移行支援を行う
 - 教育分野におけるつながりを密にし、相互の資源を活用し合い支援教育を推進する
 - 福祉、地域生活、就労等、地域での安定した生活に必要な支援機関と、児童生徒を直接的・間接的につなぐ
- (4) 安全で安心感のある教育環境をつくる
 - 考え得る事故・災害などに対する予防と緊急対応に関する取組を怠らない
 - 業務の精選、進め方、役割分担などの工夫を重ね、職務遂行にゆとりを生み出す
 - 明るく清潔で、快適な学習環境を維持する
 - 地球にやさしい学校にする